

令和 2 年度

横浜市緑スポーツセンター

事業計画書

公益財団法人横浜市体育協会

目次

1	基本方針	3
2	運営実施体制・職員配置について	3
3	施設の平等・公平な利用の確保について	4
4	施設の効用の最大限発揮について	4
5	施設管理について	9
6	安全管理について	11
7	地域との協力について	12
8	モニタリング計画について	13
9	管理運営経費について	13

令和2年度 横浜市緑スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 5つの基本方針

私たちは、緑区運営方針の基本目標である、『次世代につなぐ みんなにやさしいまち』を実現するために、次のとおり緑スポーツセンター管理運営の5つの基本方針を掲げています。

- 基本方針① 緑区のスポーツ・健康づくりの拠点として施設の価値を高めます
- 基本方針② 緑区の健康・福祉の取組と連動した施設運営をします
- 基本方針③ 「健康寿命延伸」に向けた取組を推進します
- 基本方針④ 環境保護に配慮した安全安心快適で緑豊かな施設運営をします
- 基本方針⑤ 社会的責任活動に積極的に取り組みます

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

(2) 令和2年度緑スポーツセンター数値目標

□ 延利用者数	254,000 人
□ 利用料金収入	29,566,000 円
□ 教室参加料収入	43,740,000 円
□ 健康増進プログラムの実施	年間 2,300 回以上

(3) 令和2年度の重点項目

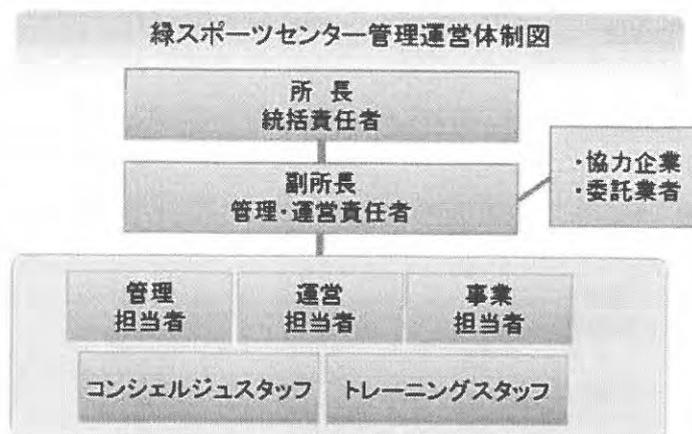
緑スポーツセンターの基本方針に沿って、令和2年度は次の業務に重点的に取り組みます。

- ア 施設価値を高める「安心・安全・快適な環境づくり」の取組
- イ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック機運醸成

2 運営実施体制・職員配置について

私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

(1) 緑スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	サービス介助士、健康運動指導士ほか
管理担当	1	応急手当普及員
運営担当	1	応急手当普及員
事業担当	1	応急手当普及員
コンシェルジュスタッフ	1日6名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象	日程
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ	5月
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	5月
人権研修	全スタッフ	5月
個人情報保護研修	全スタッフ	7月
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	全スタッフ	7月
接遇研修	全スタッフ	7月
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	隔月
マネジメント研修	主任・副主任	年1回

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施（利用許可に関する理解の徹底）

(2) 誰にでもやさしいサービスの提供

- ア 施設配置のサービス介助士によるノーマライゼーション研修を実施します
- イ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力します
- ウ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します
- エ 英語表記の施設利用案内やリーフレットを外国人のお客様へ配布します
- オ ピクトサインや外国語の案内表示等で、お客様が多くの室場を利用しやすくします

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

ア 広報計画

教室事業の募集開始時期を踏まえながら、紙媒体や各種ウェブサイトへの積極的な事業PRなど計画的な広報活動を展開します。また、効果的な広報ができているかモニタリングします。

イ 利用促進策

- ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進
横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65 歳以上の方を対象に毎月 5 日・15 日に、カード提示でトレーニング室の利用料金 300 円を 100 円割引きます。
- ・ ロビーの有効活用
東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催への機運を高めるために、ロビーを有効活用したパネル展示等を行います。
- ・ 託児つき教室の実施
子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、託児サービスを実施します。
- ・ 回数券の販売
1 回分のプレミアムをつけた回数券を引き続き販売します。
- ・ ウォーキングステーション
スポーツセンターを基点とした日本ウォーキング協会認定のコースを配布するほか、ロッカーの貸し出し等を行い、緑区民の健康増進に寄与します。
- ・ タイムリーな空き情報等の提供
体育室の空き情報や駐車場の混雑予測は、館内掲示やホームページ等のインターネットで、随時情報提供します。インターネットでは、ホームページのほか、スマートフォン専用サイトや SNS を活用し、手軽に確認できるようにします。

(2) 教室計画

緑区の人口は増加傾向にあり、中でも 65 歳以上の老年人口における高齢化率は増加が見込まれています。そこで、高齢者を対象とした体操教室を充実させ高齢化社会に対する対策を重要課題として積極的に取り組みます。

また、乳幼児期・小中学生の子どもたちへも発育発達の過程におけるさまざまな教室開催を企画・開催し、子どもから高齢者などすべての人にやさしい緑区行政の一端を担います。

■ 教室事業一覧(定期教室・当日受付教室・イベント)

No.	教室名	種別	対象	託児	曜日	時間 区分	室場	期数	年間 回数	募集 人数	1回 単価
1	バドミントン	事前	16歳以上	あり	火	A	1体	4	40	55	940
2	卓球 A	事前	16歳以上	0	水	A	1体	4	44	84	730
3	卓球 B	事前	16歳以上	0	水	B	1体	4	44	84	730
4	水曜ナイトバドミントン	事前	16歳以上	0	水	F	2体	4	44	33	940
5	木曜ナイトバドミントン	事前	16歳以上	0	木	F	1体半面	4	44	33	940
6	気功太極拳	事前	16歳以上	0	木	C	1体	4	40	100	420
7	社交ダンス	事前	16歳以上	0	金	B	2体	4	44	50	470
8	フォークダンス	事前	16歳以上	0	金	C	2体	4	44	40	470
9	フラダンス	事前	16歳以上	0	金	D	3体	4	44	50	520
10	火曜 ヨーガ	事前	16歳以上	あり	火	A	3体	4	44	50	420
11	コンディショニングストレッチ	事前	16歳以上	0	水	B	3体	4	44	40	420
12	水曜 ピラティス	事前	16歳以上	0	水	B	3体	4	44	40	420
13	木曜ピラティス	事前	16歳以上	0	木	B	3体	4	44	40	420
14	木曜 ヨーガ	事前	16歳以上	0	木	B	3体	4	44	50	420
15	転倒予防	事前	16歳以上	0	月	B	研修室	4	32	20	420
16	元気に健美操	事前	16歳以上	0	月	C	研修室	4	32	20	520
17	のびのび健身操	事前	16歳以上	0	月	C	研修室	4	32	20	520
18	元気はつらつロコモ予防	事前	16歳以上	0	火	D	0	4	44	80	420
19	初めての運動	事前	16歳以上	0	水	C	2体	4	44	40	420
20	背骨コンディショニング	事前	50歳以上	0	水	D	研修室	4	44	15	620
21	シルバー健康体操	事前	16歳以上	0	木	D	1体	4	44	150	420
22	女性のためのビューティーフィットネス	事前	16歳以上	0	金	A	1体	4	44	90	420
23	楽しい健康体操	事前	16歳以上	0	金	B	1体	4	44	120	420
24	頭カラダ体操	事前	16歳以上	0	金	C	研修室	4	44	20	420
25	姿勢デザイン	事前	16歳以上	0	金	C	研修室	4	44	20	1,100
26	赤ちゃん親子	事前	1ヶ月～11ヶ月児と保護者	0	水	B	3体	4	44	20	520
27	はいはい親子	事前	8ヶ月～1歳6ヶ月児と保護者	0	月	B	研修室	4	32	20	520
28	よちよち親子	事前	1歳～2歳6ヶ月児と保護者	0	月	B	研修室	4	32	20	520
29	親子リトミック ラッコ	事前	H29.4.2～H30.4.1と保護者	0	月	A	3体	4	32	30	520
30	親子リトミック イルカ	事前	H27.4.2～H29.4.1と保護者	0	月	A	3体	4	32	30	520
31	英語 de リトミック キャンディー	事前	6ヶ月～1歳6ヶ月児と保護者	0	火	B	研修室	4	44	20	730
32	英語 de リトミック クッキー	事前	1歳6ヶ月～3歳児と保護者	0	火	B	研修室	4	44	20	730
33	親子体操 コアラ	事前	2歳～4歳児と保護者	あり	水	A	2体	4	44	40	520
34	親子体操 バンダ	事前	2歳～4歳児と保護者	0	金	A	2体	4	44	40	520
35	わんぱく親子	事前	2歳～4歳児と保護者	0	土	A	2体	4	44	30	520

36	幼児体操 タンポポ	事前	H27.4.2~H28.4.1	0	金	C	2体	4	44	30	420
37	キッズスポーツ サクラ	事前	H26.4.2~H27.4.1	0	水	D	2体	4	44	40	420
38	キッズスポーツ ヒマワリ	事前	H25.4.2~H26.4.1	0	水	D	2体	4	44	40	420
39	ジュニア体操 ストロベリー	事前	小学1~3年生	0	金	D	2体	4	44	40	420
40	ジュニア体操 レモン	事前	小学4~6年生	0	金	E	2体	4	44	30	420
41	キッズバレエ	事前	4歳以上の未就学児	0	火	E	研修室	4	44	15	520
42	ジュニアバレエ	事前	小学1~6年生	0	火	E	研修室	4	44	20	520
43	ジャイアントキッズ塾	事前	小学1年生	0	水	D	研修室	4	44	15	520
44	マリノスサッカーブルー	事前	4歳以上の未就学児	0	木	E	1体	4	44	40	1,230
45	マリノスサッカーレッド①	事前	小学1~4年生	0	木	E	1体	4	44	20	1,230
46	マリノスサッカーレッド②	事前	小学1~4年生	0	木	E	1体	4	44	20	1,230
47	キッズHIPHOP	事前	4歳以上の未就学児	0	金	D	研修室	4	44	15	520
48	ジュニアHIPHOP	事前	小学1~6年生	0	金	D	研修室	4	44	20	520
49	ジュニアバドミントン	事前	小学1~中学3年生	0	水	E	2体	4	44	33	940
50	こども空手①	事前	4歳~小学6年生	0	金	E	研修室	4	44	20	520
51	こども空手②	事前	4歳~小学6年生	0	金	E	研修室	4	44	20	520
52	歌声ひろば	事前	16歳以上	0	火	D	研修室	4	44	40	600
53	かんたん！肩こり腰痛ストレッチ	当日	16歳以上	0	月	A	研修室	4	32	20	410
54	エンジョイフラ	当日	16歳以上	0	火	A	3体	4	45	40	510
55	骨盤体操	当日	16歳以上	0	火	A	3体	4	45	40	510
56	ベーシックエアロ	当日	16歳以上	0	火	B	3体	4	45	40	510
57	enjoyエアロ	当日	16歳以上	0	火	F	3体	4	45	40	510
58	ナイトヨーガ	当日	16歳以上	0	火	F	3体	4	45	40	510
59	バスケットボールタイム	当日	16歳以上	0	火	F	3体	4	45	25	510
60	サーキットエアロ	当日	16歳以上	0	水	A	3体	4	46	40	510
61	水曜 ヨーガ	当日	16歳以上	0	水	B	2体	4	46	60	510
62	美姿勢バレエエクササイズ	当日	16歳以上	0	水	B	2体	4	46	40	510
63	コアストエクササイズ	当日	16歳以上	0	木	C	3体	4	47	40	510
64	ハッピーフィットネス	当日	16歳以上	0	木	C	3体	4	47	40	510
65	リフレッシュエアロ	当日	16歳以上	0	金	A	3体	4	48	40	510
66	金曜 ピラティス	当日	16歳以上	0	金	A	3体	4	48	40	510
67	シェイプアップヨーガ	当日	16歳以上	0	土	A	3体	4	47	40	510
68	筋トレ&ボディケア	当日	16歳以上	0	土	A	3体	4	47	40	510
69	イベント教室	イベント	16歳以上	0	0	0	3体	0	1	40	510
70	大人のカルチャー教室	イベント	16歳以上	0	0	0	研修室	0	1	20	1,100
71	夏休み短期体操教室(幼児)	イベント	年中・年長	0	0	0	2体	0	2	30	1,100
72	夏休み短期体操教室(小学生①)	イベント	小学1~3年生	0	0	0	2体	0	2	30	1,100
73	夏休み短期体操教室(小学生②)	イベント	小学1~3年生	0	0	0	2体	0	2	30	1,100

(3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

ア 団体・サークル活動への支援

指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。また、「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表の場を提供します。

イ トレーニング支援

・ 初回ご利用時の支援

インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

・ ショートプログラムの開催

トレーニング室のオープンスペースで 15 分程度のショートプログラムを開催します。インストラクターによるグループレッスンにより、トレーニングの継続を促します。

ウ Wi-Fi スポットの設置

館内に設置した Wi-Fi は、競技団体向けに大会ウェブ速報の活用を提案するなど、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めます。

エ お支払いの利便性向上

Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込では、クレジットによる支払いを可能とします。また、複数施設のご利用には、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

(4) 自主事業計画

ア 基本時間外・年末年始の拡大営業

スポーツ施設条例施行規則で定められている 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの 8 日間の休館日を、12 月 30 日から翌年 1 月 3 日までの 5 日間とし、3 日間営業日を拡大します。

イ 飲食事業

引き続き、お客様ニーズをとらえた飲料自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えた機器を導入しています。

ウ 物販・レンタル事業

多様な種目で利用されるお客様に対し、魅力的な商品を揃えます。また、手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

エ 「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」開催

全市的に行われる「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」を区民・利用者還元イベントとして開催します。

オ 派遣事業の実施

緑区民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に出向いた派遣事業を積極的に実施します。

カ スポーツ医科学に基づくサービスの実施

当体育協会は、緑スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。令和 2 年度は、スポーツ医科学に基づく運動療法プログラムを実施します。

キ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック機運醸成事業

東京 2020 オリンピック・パラリンピックが開催される契機に、区民の皆さまにスポーツの素晴らしさを伝える横浜市体育協会の組織力を活かした機運醸成事業を実施します。

ク 横浜マラソンチャレンジ枠事業

横浜マラソンを盛り上げるための一環として、横浜マラソンチャレンジ枠事業を開催します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

『日常点検チェックシート』に基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が 1 日 6 回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、緑区地域振興課に至急報告します。

(2) 修繕計画

令和 2 年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税込 550 万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、当体育協会負担による修繕を検討します。

また、協力企業である設備維持管理業者と作成した中期修繕計画（3 か年）にもとづき、お客様の安全・快適性を保つ修繕を行います。

予定する主な修繕	場所	内容
各排気ファン・換気扇修繕工事	トイレ・談話室・第 3 体	各排気ファン・換気扇の工事
安全性・快適性を保つ修繕		協力会社と連携し修繕計画を策定
劣化診断による小破・緊急修繕		協力会社の報告書等に基づき実施

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

■ 日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1 日 3~6 回
体育室	適宜(モップ清掃は 1 日 6 回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1 日 1 回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1 日 1 回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1 日 1 回以上

■定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗淨(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗淨・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	4回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離する	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1回/年

(4) 備品管理

「横浜市緑スポーツセンター指定管理者 業務の基準」及び「横浜市緑スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行ないます。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	6月
除草	機械、または人力除草	6・8・11月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	6・8月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	12月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	6月

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

- お客様一人あたりのCO₂排出量（対前年度比）を削減します
- 事務室前でのグリーンカーテンの設置
- グリーン電力の購入

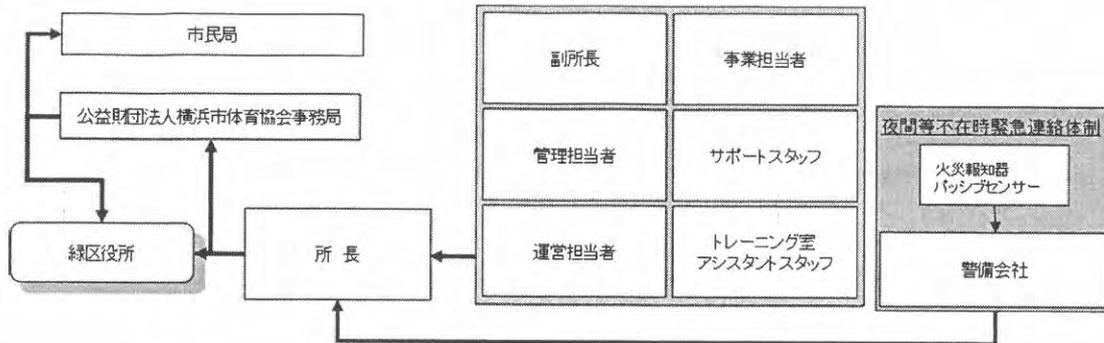
6 安全管理について

(1) 危機管理体制

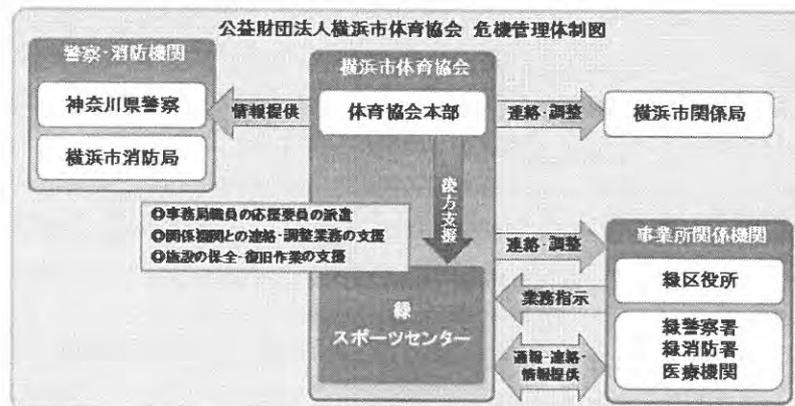
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設での緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■緊急時の連絡体制



■危機管理体制



(2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防訓練として次の訓練を行います。

訓練計画	対象	内容
消火訓練(2月)	全スタッフ	緑消防署協力のもと火災を想定した訓練
参集訓練(9月)	常勤職員	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練
避難誘導訓練(9月)	職員・アルバイト・外部講師	震度5強の地震を想定したお客様を含めた訓練

(3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレスキューを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持ってくる旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

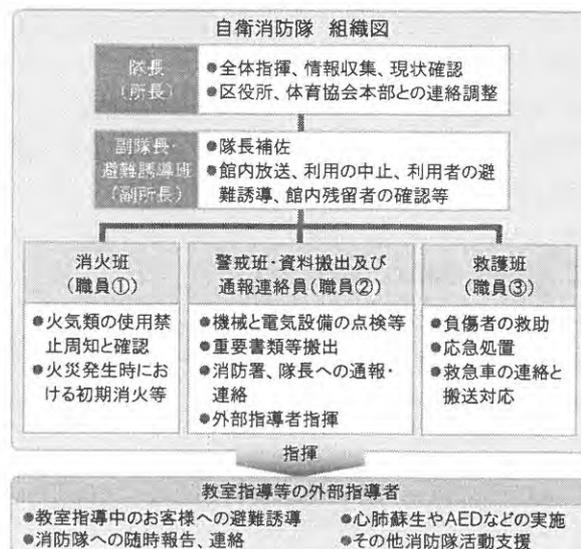
ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、緑スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

(4) 災害発生時の体制と迅速な対応

「指定管理者災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、緑スポーツセンターの消防計画に基づき、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(5) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(6) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■ 加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人:1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物:1事故につき1億円、期間中1億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 地域で子どもを支える取組

子育て世代の家族でのご利用を促進するために、託児付きスポーツ教室の開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。

旧喫茶室やロビーを子どもが安心して過ごせる居場所として活用します。

幼児期からの運動習慣と運動好きの子ども達を増やすため、近隣保育園を中心に、「はつらつキンダー事業」等の訪問型運動指導を実施します。

イ 障害児・者へのスポーツ支援

緑区中途障がい者連絡協議会・緑区を拠点とする障害者団体などの活動への協力や、障害のある方が参加しやすい教室やイベントの展開を進めていきます。

ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

定期教室でのシニア世代対象プログラムを拡充する他、スポーツセンターから離れた場所での運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。

エ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック機運醸成支援

東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成するため、緑区役所と協力し、啓発イベント等の開催を進めていきます。

(2) 地域連携の取組

私たち体育協会は、地域における課題や特性を理解し、緑区体育協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

(3) 地域貢献の取組

- ・ 地元住民の方の雇用の場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- ・ 地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・ 地産地消に貢献するため、イベントの際に即売会等を実施します。
- ・ 障害児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 モニタリング計画について

項目	内容	時期・頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
第三者評価	市の認定機関による評価	30年度実施済
外部評価	独自取組として外部機関による評価	30年度実施済

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市体育協会では、緑スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

収支予算書

1 総括表

(1) 収入

(千円、税込み)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	合計	備考
①指定管理料	43,700	43,300	42,800	43,534	44,250	217,584	
②施設運営収入 (A)	76,631	77,346	77,958	77,958	78,781	388,674	
項目	利用料金収入	29,364	29,364	29,364	29,364	29,467	146,923
	利用料金収入(駐車場)	3,480	3,480	3,480	3,480	3,480	17,400
	スポーツ教室等事業収入	41,084	41,664	42,244	42,244	43,025	210,261
	文化系教室収入	584	693	702	702	715	3,396
	託児事業収入	113	113	113	113	113	565
	広告業務収入	90	90	90	90	90	450
	その他(自主事業還元収入)	1,916	1,942	1,965	1,965	1,891	9,679
③自主事業による収入	3,800	3,837	3,874	3,874	3,810	19,195	
項目	スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	0	0	0	0
	飲食事業	0	0	0	0	0	0
	物販事業(自販機・レンタル・物販)	3,468	3,502	3,537	3,537	3,468	17,512
	利用料金収入(時間外)	99	99	99	99	99	495
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	0	0	0	0	0	0
	その他(派遣事業)	233	236	238	238	243	1,188
合計(②+③)	80,431	81,183	81,832	81,832	82,591	407,869	

(2) 支出

(千円、税込み)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	合計	備考
④維持管理運営費用 (B)	120,331	120,646	120,758	121,492	123,031	606,258	
項目	人件費	47,866	47,866	47,866	47,866	47,866	239,330
	修繕費	1,620	1,620	1,620	1,620	1,650	8,130
	設備管理費・保安警備費	6,972	6,972	6,972	6,972	7,096	34,984
	備品購入費・消耗品費	3,051	3,723	3,996	3,996	2,979	17,745
	外構・植栽管理費・廃棄物処理費	2,047	783	783	783	2,085	6,481
	広報費・印刷製本費	1,620	2,160	2,160	2,160	1,650	9,750
	光熱水費・燃料費	9,185	9,185	9,185	9,185	9,354	46,094
	保険料	2,581	2,606	2,631	2,631	2,581	13,030
	使用料・賃借料	10,678	10,678	10,678	10,678	10,804	53,516
	委託料・謝金	28,770	29,101	28,913	29,647	29,879	146,310
	公租公課	4,757	4,768	4,770	4,770	5,881	24,946
	旅費	38	38	38	38	39	191
	会議賄い費	0	0	0	0	0	0
	通信運搬費	273	273	273	273	278	1,370
	支払手数料	657	657	657	657	669	3,297
	会費及び負担金	216	216	216	216	220	1,084
	事務経費本部分	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	
⑤自主事業による経費	1,884	1,895	1,909	1,909	1,919	9,516	
項目	スポーツ教室等事業(時間外)	104	0	0	0	0	104
	飲食事業	0	0	0	0	0	0
	物販事業(自販機・レンタル・物販)	1,769	1,780	1,794	1,794	1,802	8,939
	その他(時間外)(施設利用・駐車場)(派遣事業)	11	115	115	115	117	473
合計(④+⑤)	122,215	122,541	122,667	123,401	124,950	615,774	

収支予算書

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計 (A)			78,781
利用料金収入			29,467
目	第1体育室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	7,385
	第2体育室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	3,862
	第3体育室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	1,865
	研修室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	1,116
	体育室(個人)	体育室個人利用収入(卓球・バドミントン・その他)	2,434
	トレーニング室(個人)		10,487
	付帯設備利用料金	放送設備、照明設備、レンタルロッカー等	2,318
利用料金収入(駐車場)		駐車料金	3,480
スポーツ教室等事業収入		参加料	43,025
文化系教室収入		参加料	715
託児事業収入		参加料	113
広告業務収入		広告設置料	90
その他		自主事業利益の充当額	1,891

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

3 指定管理・支出の部

		積算内訳	合計金額 (千円、税込み)
合計	(B)		123,031
項 目	人件費	・常勤職員報酬(報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付費) 統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 ・非常勤職員給与(賃金)	47,866
	(給与・賃金)	常勤職員給与、アルバイト賃金	33,807
	(職員手当)	常勤職員 5名分	8,863
	(共済費)	常勤職員 5名分	3,752
	(給付費)	常勤職員 5名分	30
	(退職給付引当金繰入額)	常勤職員 2名分	1,414
	修繕費		1,650
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)		1,650
	設備管理費	建築設備・電気工作物保守・消防設備保守点検等	6,502
	保安警備費	機械警備及び夜間巡回警備	594
	備品購入費		1,100
	消耗品費		1,879
	(駐車場に係るもの)	駐車券等駐車場消耗品	110
	(その他)	事務・衛生用品、貸与被服、教室消耗品等	1,769
	外構・植栽管理費	樹木刈込・除草・薬剤散布・施肥等	1,975
	廃棄物処理費	廃棄物処理	110
	広報費	新聞折込広告等	1,100
	印刷製本費	ちらし印刷代	550
	光熱水費		9,347
	(電気)		7,621
	(ガス)		285
	(水道)		1,441
	燃料費		7
	保険料		2,581
	(施設賠償責任保険)		58
	(火災保険・自動車保険)		0
	(その他)	レクリエーション保険(スポーツ・文化教室、託児)	2,523
	使用料・賃借料		10,804
	(市への支払)	目的外使用料	10
	(リース料)	券売機、トレーニング室機器、パソコン	6,995
	(その他)	スポーツ・文化教室等の施設使用分など	3,799
委託料		5,812	
(駐車場に係るもの)		0	
(その他)	バスケットゴール・トレーニング機器保守点検、現金集配金業務等	5,812	
謝金	スポーツ・文化教室、託児等の講師謝金	24,067	
公租公課費		5,881	
(事業所税)		290	
(消費税)		5,581	
(印紙税)		10	
(その他)		0	
旅費		39	
会議賄い費		0	
通信運搬費	電話代、インターネット回線料、郵便代他	278	
支払手数料	集配金サービス・Suica・教室ネット決済手数料及び銀行振込手数料 他	669	
会費及び負担金		220	
(職員等研修費)	資格習得等研修費他	190	
(その他)	暴力追放センター会費 他	30	
事務経費本部分		0	
その他		0	

収支予算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			3,810
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		0
	物販事業	自動販売機飲料等収入、スポーツ用品販売・レンタル収入	3,468
	利用料金収入(時間外)	貸館収入(41千円)、個人利用収入(58千円)	99
	利用料金収入(駐車場)(時間外)		0
	その他	派遣事業収入	243

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			1,919
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		0
	物販事業	・自動販売機目的外使用料、電気代 ・レンタル物品購入 ・物品販売仕入れ	1,802
	利用料金支出(時間外)		106
	その他	・年末年始拡大開館経費(スタッフ賃金、光熱水費) ・派遣業務経費	11

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。